



野生動物とのトラブルを避けるために

2024年12月8日（日）

軽井沢町役場 環境課 野生鳥獣対策係

小山 克

町周辺には、様々な野生鳥獣が生息

- 家の周りまで出没、遭遇

基本的には逃げて行きます。

- 被害、トラブルも発生

威嚇された、荒らされた、屋内に侵入、怪我を負った
夜間、朝夕、キリ視界不良時など、注意



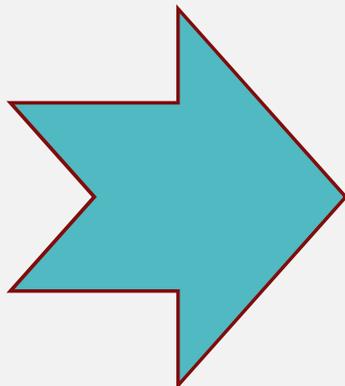
なぜ町に出没するのか？

- 豊かな自然がある、そこには様々な野生鳥獣が生息する
- 人と野生動物のすみかが重なっている
自然のたべもの(実のなる木など)、潜み場所、通り道など
被害、トラブルも発生



接し方、対処が判らない（不安、こわい、危ない）

すべての通報に対応 住民対応（啓発）の重要性

- 出没種はだれ？
 - 出没理由は？
 - 再発防止には？
 - 予防策は？
- 
- 出没現場の確認
 - 出没要因の探索、解明
 - 対策内容（被害防除策など）
 - 予防(再発防止に備えること)

※ 「捕獲」も対策の一つ

各野生動物種の対策委託元、町の鳥獣対策専門員が対応

安心・安全に暮らすために

- 野生鳥獣が生息する自然の中にいます。
- 出没する野生鳥獣の習性など、よく知ること（備える）
- 無意識に野生鳥獣を引き寄せていることもある、
常日頃から注意しましょう！
- ひとりで気をつけるより、みんなで協力し合うこと

引き寄せないこと

- 屋外に食糧を保管しない（とくに夜間）
野生動物は匂いに敏感！
- 野鳥の餌台には適量の餌を
サルを見かけたら直ちに片付ける！
- 家庭菜園を囲う工夫を！
自ら守ること（食べさせないこと）
- たべものを与えないで！
野生鳥獣にたべものを与えないこと

野鳥の餌台に来たアライグマ 2024年9月



野生動物にたべものを与えないで！

- 行動が変化、餌をもらえる周辺に集中、出没頻度が増加！
- 人慣れが助長し、行動大胆化
もっと欲しいと壁を叩く、買い物袋を奪う、人に危害を与えるなど、被害へと発展、危険な行動を誘発
- 可愛いだけではだめ、逆に悪者に！

道端で食べ物を待つキツネ



出会わないこと

- 鈴、ラジオなど、音の出るものを携帯する
目の前で出会ってしまうことを避ける
- 見通しの悪い場所は注意
潜み場所（やぶ）をなくすこと
（家の周りは、常に見通し良く）
- イヌの散歩は必ずリードを付ける



もし出会ったら、近づかないこと

- あわてない、騒がない、走らない
- むやみに近づかない

スマホなど写真を撮ることも注意

「人はなにもしない！」人慣れを助長

そっと、後ずさりして離れる（引き返す）

農作物を守ること ～耕作地、家庭菜園～

「防除対策」が重要

「捕獲」「防除対策」どちらも併せて実施

：柵などで囲うこと（防除ネット、電気柵など）

被害があったら、町に相談ください。

農作物の防除施設の設置費用の一部補助



町役場に連絡・ご相談を

- 野生鳥獣全般の問い合わせ
軽井沢町役場 環境課 野生鳥獣対策係
0267-45-8556
- 軽井沢さるくまなびねっと
サル群れの位置情報、クマ出没情報など、
町のホームページに公開
- サル、クマ情報の携帯メール配信サービス(登録制)
サルは17時15分頃、クマは目撃など出没情報あれば配信
- FM軽井沢によるニホンザルの位置情報(モンキーレポート)
FM軽井沢のWeb、ラジオで群れの位置情報を公開